

学校名

狭山市立 入間川東小学校

本校児童会生徒会は、「さやまっ子の誓い」を

承認します • 承認しません。

本校のいじめ防止に関する実践

入間川東小学校は、全校児童647人、市内で1番大きな学校です。しかし、残念ながら校庭は、市内で1番狭い学校です。それでも、みんな外遊びが大好きで、業間休みや昼休みには楽しくおもしろい遊びをしています。



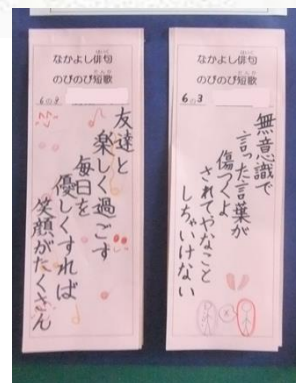
そんな東小学校のいじめを防ぐ取組についていくつか紹介します。

私たちの入間川東小学校は、昨年度50周年を迎えました。これからも、いじめのない学校、みんなが仲良く励まし合える学校になると思います。



はじめに、1～6年生までがたて割リグループで遊ぶ東っ子タイムです。6年生のリーダーを中心に、毎日楽しい遊びを考えて仲良く遊んでほす。低学年の子たちの事を考えながら取組んでいるので、優しい気持ちができるようになります。また、11月にはたて割リグループごとにお店を出す、東っ子まつりがあります。東っ子タイムで深めた絆をいかして、お店を運営しました。1～6年生全員、一人一人が一生懸命に準備や店の仕事に取り組む工夫をこらしたお店を全校で楽しむことができました。

二つ目に、なかよし俳句・のびのび短歌です。毎月テーマに合った俳句や短歌を書き、一人一人が書いた作品が廊下に掲示されています。特に、12月は、人権をテーマに俳句や短歌を書いています。その時は、特に、思いやりの心やいじめのない学級について考えることができました。



スマイルタイム



三つ目に、スマイルタイムです。スマイルタイムでは、友達と仲良く、気持ちよく生活できるようにみんなで、気持ちのよいあいさつについて考えたり、自分のことも友達のこと大切にするかかわり方について考えたりしています。

最後に、私が入っている代表委員会についてです。代表委員会には4年生以上のクラスの代表者が集まっています。クラスの意見を集めて代表委員会で伝えて解決策を考えたり、東子まっりをはじめとした児童会行事の運営をしたりしています。4月には、全校児童の意見を集めて、児童会のめあてを「かがやこう 笑顔で協力 東子」と決めました。笑顔に向かって東子みんなで協力していきたいという思いが込められています。

ひがし
東 っ 子

